



第 112 号  
平成30年1月1日発行

下總之國  
津波三社 檜見川神社事務所

〒262-0023  
千葉市花見川区検見川町1-1  
TEL 043(273)0001代  
FAX 043(273)0002

# 祥 輝



## 年頭の辞

宮司 宮間 尊士

平成三十年戊戌年（皇紀二六七八八年）年頭にあたり謹んでお慶び申し上げますとともに、御皇室の弥栄を寿ぎ奉り氏子崇敬者の皆様の平安とご多幸をお祈り申し上げます。昨年も当神社では例祭をはじめ諸祭典を皆様方のお力添えで悉く斎行できました事に厚く御礼申し上げます。

一昨年夏の天皇陛下の“おことば”を受け、天皇陛下が来年四月三十日にご退位され皇太子様が翌五月一日、新元号のもと即位されることになりました。日本人の心の支えである天皇制の末永い存続と今般の譲位がつつがなく執り行われますようご祈念申し上げます。

昨年の一年を振り返ってみますに、一月に“アメリカ・ファースト”と掲げるトランプ米政権発足、ソイツターはじめその言動に耳目が集まりました。核実験やミサイル発射を繰り返す北朝鮮との挑発行動に世界の懸念が広がっております。日本列島上空を通過するロケット発射、我が国としても断じて許せません。国内政治では、PKO日報問題をめぐる担当大臣の発言、“共謀罪法”の強行採決、又、安倍首相の長期政権による“緩み”、“おごり”が指摘され、森友・加計学園をめぐる問題は今も追求が続いています。九月には、“国難突破”を名分に、衆議院が解散、希望の党の発足が注目されましたが、“排除発言”で結果的に自民党の大勝となりました。

経済の方は、比較的安定した為替相場の推移で大企業は大幅な収益増となりましたが、一方、鉄鋼・自動車の一部大手企業では、“データ改ざん・不正検査等の不祥事もあり、世界的に信頼されてきた“メイド・イン・ジャパン”に汚点を残すことになりました。

明るいニュースもありました。五月の秋篠宮眞子様のご婚約発表、スキー・スケートでの女子選手の活躍、陸上・桐生選手の百米9秒98、将棋・囲碁会では天才少年藤井四段の登場、羽生・井山両棋士による永世七冠、二年連続七冠達成と国民栄誉賞受賞ニュース、いづれも社会に明るい希望を与えてくれた偉業です。

当神社では、新天皇即位の奉祝記念事業として、境内整備事業計画が現在検討されています。ご参拝の皆様方にさらに親しまれる神社、大明神の威を増す神社を目指して、本殿の移設、儀式殿の新設、神社周辺の道路拡張等、根本的な境内の拡充を進めていく予定です。氏子崇敬者の皆様方には引き続き、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

未筆ながら、本年も職員一同神明奉仕に誠心誠意努めてまいります。今後とも皆様方の篤い御崇敬の念をもつて検見川大明神にお参り下さいますようお願ひ致します。

新嘗祭は、その年の収穫を神様に感謝する稻作儀礼で、その年穫れたお初穂をまず神前にお供えして神恩に感謝し、さらに今後の御加護をお祈りするおまつりです。田植えの季節を前に秋の豊作を祈る二月の祈年祭と対となる祭典です。

十一月二十三日(木)秋の大祭である新嘗祭と物品奉納奉告祭が斎行されました。



祭典参列者



宮司祝詞奏上

# 秋の大祭新嘗祭 物品奉納奉告祭 斎行

新嘗祭はこの日、皇居においても斎行され、宮中の儀にあわせて全国の神社でも執り行われました。宮中では神嘉殿において天皇自ら新穀を神様へお供えになります。

当神社においては、神前に新米はじめたくさんのご奉納品が供えられ、責任役員はじめ多くの方々が参列し、祭典が執り行われました。

祭典では、宮司による祝詞奏上に続き、巫女による豊榮舞が奉奏され、厳肅な雰囲気の中で滞りなく斎行されました。

## 物品奉納奉告祭

また、当日は新嘗祭に併わせて物品奉納奉告祭も執り行われます。この一年間に当神社に貴重なる御奉納・御奉賛を賜りました方々五名様、当神社のためにご尽力下さいました責任役員、正五九祓颁布奉仕者の方々五名様、計十名の方々の御芳名が宮司祝詞の中で奏上されました。

祭典のあと、客殿において参列者皆様による直会が開かれました。直会のはじめに、感謝状贈呈式が行われ、宮司よりお一方ずつ感謝状と記念品が贈呈されました。今回感謝状をお受けになられた方々は、左記の通りです。

橋本 起秀  
菅原 正則

燈籠(東京都)

## 功労者表彰

検見川神社参与

中村 昭弥

前責任役員(千葉市)

正五九祓颁布者

井上 綾子

高屋波津江

大野 正春

栗山 末夫

橋本 起秀

御淨財(菅原興業株)



直会・御神酒拝戴



越田 稔	宇井 胡扇	上原 秀夫	神社本庁表彰、神社本庁總裁 より感謝状
燈籠(船橋市)			

# 神宮太麻をお祀りしましょう

天照皇大神宮



**神宮太麻**は、伊勢神宮から年々に全国に頒布されるご神札です。

「大麻」とは、本来「おおぬさ」と読み「ぬさ」とは、神々へ捧げる物、お祓いの際に用いられる木綿・麻のことです。今日でも神社で使われるお祓いの用具を「大麻」といいます。そこからお祓いを経て授けられるお神札を「大麻」と呼ぶようになったといわれています。

平安時代の半ばには、多くの人々が伊勢神宮にお参りするようになり、同時代末期には伊勢神宮と全国の崇敬者達との間を取りもつ御師といわれる人達が登場しました。神宮崇敬を全国的に広めた御師の活動は江戸時代に最盛期を迎えます。

御師達の活躍は各地に点在する寄進神領と深くつながり領民の願意を伊勢神宮にとりつけ、祈

祷の驗に「御祓大麻」を頒布しました。これが神宮太麻の起源といわれています。

江戸末期の安永年間には全国の世帯の約九割が大麻を受けていたとの記録もあります。

ところが、維新復古をめざす明治四年、伊勢神宮の大改革が断行され御師の祈祷・神樂・配札の営みは全て停止されました。翌明治五年からは、神宮太麻は伊勢神宮から直接頒布されることになり、併せて「御祓大麻」から「神宮太麻」に改称されました。

昭和二十一年神社本庁が設立されたことにより、頒布が神社本庁に委嘱され、現在は全国の神社を通じて各神社の神職・総代等により各家庭に頒布されています。

当検見川神社では、年間数千体の神宮太麻が頒布されていま

平成三十年 検見川神社年中行事	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月
	一日 八方除祭						十六日 海上安全祈願祭
	八日 元旦祈願祭						二十五日 兼務社愛宕神社例祭
	全歳旦祭						三十一日 例祭前日祭
	三日 元始祭						八月 一日 例祭
	七日 勧学祈願祭(学業成就)						三日 神幸祭
	八日 成人祭						九月 十五日 未社三峯神社例祭
	十四日 どんと祭・御歩射祭						十七日 長寿祈願祭
	十五日 御備社祭						十九日 八日 未社鷺神社例祭(旧犬飼神社)
	三日 節分祭						九日 九日 未社鷺神社例祭前日祭
	七日 初午祭						十四日 八日 稲荷神社例祭
	十一日 紀元祭						十七日 稲荷神社例祭前日祭
	十七日 祈年祭						二十日 兼務社甲大神例祭
	二十五日 末社寄宮社例祭						三十日 明治祭並
	三日 桃花祭						三日 学業成就祈願祭
	十四日 熊野神社例祭前日祭						十五日 十五日 七五三祭
	十五日 熊野神社例祭						二十三日 新嘗祭
	九日 末社古峯神社例祭						二十二月 十六日 煙拵祭
	十九日 末社三峯神社例祭						二十三日 天長祭
	二十九日 昭和祭						三十日 師走大祓式並大祓祈願祭
	五月 端午祭						全除夜祭
	全春季講社祭						
	十九日 末社金刀比羅神社例祭						
	二十九日 末社浅間神社例祭						
	吉日 植樹祭						
	九日 末社市神之社例祭						
	毎月一・十五日 月次祭						
	三月 二十九日 交通安全祈願祭						
	三十日 夏越大祓式(茅の輪くぐり)並大祓祈願祭						



# 平成三十年 九星盤と八方除

**★九星とは**：運勢や吉凶の判断に用いる九つの星のこと。天体上の星とは関係ありません。五行説（中国古来の哲理）に基づき、世界を構成する五つの働きである木・火・土・金・水と白・黒・碧・緑・黄・赤・紫の七つの色を組み合わせたもので、左記の九つの星があります。

一白水星	二黑土星	三碧木星
四綠木星	五黃土星	六白金星
七赤金星	八白土星	九紫火星

**★本命星**：九星盤では、この九つの星が八角形の図に中央を本宮とし、その周りに八つ宮が当てはめられます。この配置は毎年一定の法則に従って入れ替わり、九年で一巡していきます。すなわち、中央の本宮には毎年違う星が配置されますが、本宮に入る星をその年の本命星といい、生まれた年の本命星が自分の本命星となります。そして毎年の本命星と自分の本命星の相互関係により、運勢が決定される仕組みとなっています。

**★今年運勢の芳しくない年回り**

①鬼 門：三碧木星

②八方塞り：九紫火星

本命星が中央の本宮に回座するとき、その年は八方塞りの年となります。八方塞りはいずれの方位もよくないとされる年回りで、万事積極策より消極策を用いるべきといわれ、転職、新策、引越、新規事業など新しいことに手を出すべきではないとされています。

今年は九紫火星の生まれ年の方

味で、これも五行説に基づくものです。北東（艮）の方位をいい、家を建てるとき、特に家の鬼門に当たる方角に水屋・トイレ・風呂を設けることが忌み嫌われます。また鬼門と反対側の南西（未申）も裏鬼門として忌むことがあります。なお、この鬼門、裏鬼門は他の方位神などと異なり、年次によつて変動せず、常に北東、南西のことをいいます。今年は、三碧木星の生まれ年の方が鬼門、六白金星の生まれ年の方が裏鬼門の年回りとなり、注意が必要です。

**裏鬼門**：六白金星

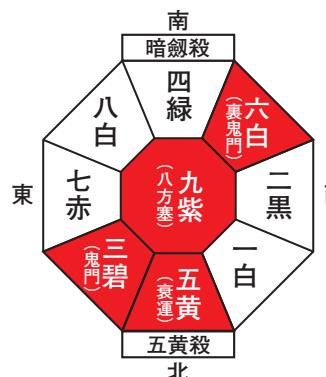
鬼門とは鬼の出入りする門の意味で、これも五行説に基づくもので、たとえば、家の鬼門に

です。北東（艮）の方位をいい、家を建てるとき、特に家の鬼門に当たる方角に水屋・トイレ・風呂を設けることが忌み嫌われます。また鬼門と反対側の南西（未申）も裏鬼門として忌むことがあります。なお、この鬼門、裏鬼門は他の方位神などと異なり、年次によつて変動せず、常に北東、南西のことをいいます。今年は、三碧木星の生まれ年の方が鬼門、六白金星の生まれ年の方が裏鬼門の年回りとなり、注意が必要です。

八方除御祈願

八方除とは地相・家相・方位・日柄・年回り・風水等に基づく森羅万象全ての災禍災厄を取り除くことであり、人々を清々しい気の流れの中に立還らせ運勢を良くする御祈願です。

## 平成三十年 九星盤



が八方塞りとなり、注意が必要です。

**③衰運**：五黃土星

本命星が北に回座した年は運気が停滞し多事多難の時となります。星が巡る九年で運気の波がもつとも弱まり衰極の凶運年といわれ、経済的にも窮乏しやすく、また病氣にもなりやすく、万事要注意の年回りとなります。今年は五黃土星の生まれ年の方となります。

上記の本命星にあたる方は今年は芳しくない運気の年となりますので、是非、あらゆる障りを取り除く検見川神社の八方除御祈願をお受けになられるよう、おすすめ致します。

五黄土星	六白金星	七赤金星	八白土星	九星
数え 96歳 1923年 大正12年生	数え 97歳 1922年 大正11年生	数え 98歳 1921年 大正10年生	数え 99歳 1920年 大正9年生	平成三十一年各人數え年・生年・干支・九星早見表
数え 87歳 1932年 昭和7年生	数え 88歳 1931年 昭和6年生	数え 89歳 1930年 昭和5年生	数え 90歳 1929年 昭和4年生	
数え 78歳 1941年 昭和16年生	数え 79歳 1940年 昭和15年生	数え 80歳 1939年 昭和14年生	数え 81歳 1938年 昭和13年生	
数え 69歳 1950年 昭和25年生	数え 70歳 1949年 昭和24年生	数え 71歳 1948年 昭和23年生	数え 72歳 1947年 昭和22年生	
数え 60歳 1959年 昭和34年生	数え 61歳 1958年 昭和33年生	数え 62歳 1957年 昭和32年生	数え 63歳 1956年 昭和31年生	
数え 51歳 1968年 昭和43年生	数え 52歳 1967年 昭和42年生	数え 53歳 1966年 昭和41年生	数え 54歳 1965年 昭和40年生	
数え 42歳 1977年 昭和52年生	数え 43歳 1976年 昭和51年生	数え 44歳 1975年 昭和50年生	数え 45歳 1974年 昭和49年生	
数え 33歳 1986年 昭和61年生	数え 34歳 1985年 昭和60年生	数え 35歳 1984年 昭和59年生	数え 36歳 1983年 昭和58年生	
数え 24歳 1995年 平成7年生	数え 25歳 1994年 平成6年生	数え 26歳 1993年 平成5年生	数え 27歳 1992年 平成4年生	
数え 15歳 2004年 平成16年生	数え 16歳 2003年 平成15年生	数え 17歳 2002年 平成14年生	数え 18歳 2001年 平成13年生	
数え 6歳 2013年 平成25年生	数え 7歳 2012年 平成24年生	数え 8歳 2011年 平成23年生	数え 9歳 2010年 平成22年生	
自信があるからといって、あらゆる方面に手を出すると、ケガをするので気をつけ下さい。本業に専念する事が良策です。内側が乱れやすいから、余った力は内部の補修に用いて。 活気のある良い運気に恵まれて、思った以上に上昇しますがあまり調子に乗らないで。好調だからといって油断すると流れが変わることあります。特に、酒席・宴席では粗相のない様に。	ユトリがあるからといって、あらゆる方面に手を出すると、ケガをするので気をつけ下さい。本業に専念する事が良策です。内側が乱れやすいから、余った力は内部の補修に用いて。	前向きに動きたくなりますが、急進すると危ないので安全運転を。前に進むことは大切ですが、進むを知りて退くを知らずでは悔いを残す。	自信がついて、かなり気が大きくなつて前向きに動きたくなりますが、急進すると危ないので安全運転を。前に進むことは大切ですが、進むを知りて退くを知らずでは悔いを残す。	精神的に安定する月となります が、まだまだ本格的ではないので油断しない事。調子に乗って動き回ると悔いを残す恐れあり。特に宴席ではお酒を飲んでも飲まれない様に。
交際範囲の広がりとともに、忙しくなりかなりストレスが溜まりそのままの健康管理制度はしっかりと。たまにはのんびりと趣味・旅行等で気分転換をして、元気を取りもどす事が必要。	充実した運気に恵まれ、諸事良い流れとなりそうです。事業等は業績をあげ発展します。思った以上に進む月となりますが、調子に乗って進み過ぎないように。出る杭は打たれる。	充実した運気に恵まれ、諸事良い流れとなりそうです。事業等は業績をあげ発展します。思った以上に進む月となりますが、調子に乗って進み過ぎないように。出る杭は打たれる。	他のことが気にかかり、ソワソワしますが落ち着いて歩んで先の見通しも良くほど良い運気なので、じっくり内容固めを。今は、よそみをせず集中力を高めて、本業に専念すること。	二月の運勢 <span style="font-size: small;">〔癸丑六白金星氣性中宮の月 一月五日より二月五日迄〕</span>

# 一月・二月の運勢

〔注意〕

各人の満年齢は、左記の数え年から、各人本人の誕生日以前には二歳、誕生日以後には一歳を差し引けば得られる。アラビア数字は、ことしの誕生日以後の満年齢である。子・辰・申の年は閏年となる。

九紫火星	一白水星	二黒土星	三碧木星	四緑木星
数え 91歳 1928年 昭和3年生	数え 92歳 1927年 昭和2年生	数え 93歳 1926年 昭和元年生	数え 94歳 1925年 大正14年生	数え 95歳 1924年 大正13年生
数え 82歳 1937年 昭和12年生	数え 83歳 1936年 昭和11年生	数え 84歳 1935年 昭和10年生	数え 85歳 1934年 昭和9年生	数え 86歳 1933年 昭和8年生
数え 73歳 1946年 昭和21年生	数え 74歳 1945年 昭和20年生	数え 75歳 1944年 昭和19年生	数え 76歳 1943年 昭和18年生	数え 77歳 1942年 昭和17年生
数え 64歳 1955年 昭和30年生	数え 65歳 1954年 昭和29年生	数え 66歳 1953年 昭和28年生	数え 67歳 1952年 昭和27年生	数え 68歳 1951年 昭和26年生
数え 55歳 1964年 昭和39年生	数え 56歳 1963年 昭和38年生	数え 57歳 1962年 昭和37年生	数え 58歳 1961年 昭和36年生	数え 59歳 1960年 昭和35年生
数え 46歳 1973年 昭和48年生	数え 47歳 1972年 昭和47年生	数え 48歳 1971年 昭和46年生	数え 49歳 1970年 昭和45年生	数え 50歳 1969年 昭和44年生
数え 37歳 1982年 昭和57年生	数え 38歳 1981年 昭和56年生	数え 39歳 1980年 昭和55年生	数え 40歳 1979年 昭和54年生	数え 41歳 1978年 昭和53年生
数え 28歳 1991年 平成3年生	数え 29歳 1990年 平成2年生	数え 30歳 1989年 平成元年生	数え 31歳 1988年 昭和63年生	数え 32歳 1987年 昭和62年生
数え 19歳 2000年 平成12年生	数え 20歳 1999年 平成11年生	数え 21歳 1998年 平成10年生	数え 22歳 1997年 平成9年生	数え 23歳 1996年 平成8年生
数え 10歳 2009年 平成21年生	数え 11歳 2008年 平成20年生	数え 12歳 2007年 平成19年生	数え 13歳 2006年 平成18年生	数え 14歳 2005年 平成17年生
数え 1歳 2018年 平成30年生	数え 2歳 2017年 平成29年生	数え 3歳 2016年 平成28年生	数え 4歳 2015年 平成27年生	数え 5歳 2014年 平成26年生
物事の流れに遅れを生じやすくイライラするように。 前方に期待のもてる光明が見えるので、つらくとも、諦めず、最後まで諸事やり遂げるように。	明るく良い運気に恵まれ、気持ちよくなり、今年も大いにガンバルぞという気が高まりますが、気負い過ぎるとストレスになるから気をつけて下さい。無理をすると逆運を招く。	物事の動きが鈍く焦りますが、諸事慎重に対応するよう。今は、積極的に動くこために努めて下さい。無理な行動をするとつまずいてケガをする恐れあり。時間がかかるつても確實に。	先の見通しはありますか、足元が不安定なので、少しでも余力があつたら、土台固めに努めて下さい。無理な行動をするとつまずいてケガをする恐れあり。時間がかかるつても確實に。	好調な運気に恵まれて、諸事良い動きとなり期待がもてますが、あまり調子に乗りすぎないこと。我が強く利己的になると折角の良運が逃げていく。周囲への気くばりを忘れずに。
物事が良く無い、事業等がかなり業績を伸ばしそうです。中々片づかなかつた問題も、良い方向に動くので、更なる努力を続けて解決するように。もし悩んだ時は、他の人に相談を。	活動的な運気で、色々と興味がわきウキウキしそうな月です。但し、目先の事にとらわれて、あれこれと手を括げると、良運は逃げていくので目標を立てて。求め過ぎると後日に響く。	すぐに結果は得られませんが、しっかりと積み上げていくと、後日に良い芽となつて表れるという暗示があるから、何事も諦めずじっくりと。時がないからといって手を抜かないこと。	物事が良く無い、事業等がかなり業績を伸ばしそうです。中々片づかなかつた問題も、良い方向に動くので、更なる努力を続けて解決するように。もし悩んだ時は、他の人に相談を。	
一進一退のくり返しが多く掴みづらい運気となりそうです。事業等も計画通りに進まず、計算違いをおこす恐れがあるから注意。何事も上辺だけではなく、よく観察する様に努めて。	動きが今ひとつぎこちなく、動いたかなと思ったら、止まつたりと思う様に進まず、イライラしますが、感情的にならず出来るかぎり落ち着いて。今は沈着冷静な歩みを心掛け。			

# どんと祭・節分祭のご案内

一月、二月は多くの祭典行事があります。

元旦午前零時の八方除祭、元旦四日(日)には恒例のどんと祭が、そして二月三日(土)には節分祭が斎行されます。

## ◆どんと祭

一月十四日(日) 午後五時~

どんと祭は古札や正月飾りを燃やす行事で、さいとやき・左義長祭ともいわれ、昔から親しまれているお祭りです。

当日は、拝殿での祭典の後、午後五時より大前の仮設炉に火がつけられ、夜おそくまで燃えづけます。燃える火にあたると若返るとか、残りの灰を家の廻りにまくと虫除けになるとかいろいろな言い伝えがあります。

## ◆節分祭

二月三日(土) 午後五時~

立春の前日行われるお祭りです。立春は旧正月節で、節分祭は悪鬼や厄を取り除いて新年を迎える追儺の行事です。当日は

祭典のあと境内大前にて福豆撒きが行われます。福豆の包の中にある番号くじの抽選によりいろいろな景品が授与されます。是非お誘い合わせの上、ご来社下さい。



節分祭の様子

## 節分祭—年男・年女募集—

恒例により節分祭奉仕者として左記の要領にて募集致しますので、祭典にご参列頂き福豆撒きにご奉仕下さいますようご案内申し上げます。☆なお、ご奉仕の方々には祭典後の直会にもご出席頂きます。

一、日 時 二月三日(土) 午後五時  
一、初穂料 お一人様金若干萬円  
一、お申込み 一月三十一日(水)まで  
一、受付窓口 神社社務所  
☎〇四三（二七三）〇〇〇一

## 初詣授与品紹介



御神矢  
初穂料 1,500円



交通安全幸先矢  
初穂料 500円



宝船  
初穂料  
(大) 7,000円  
(中) 5,000円  
(小) 3,000円



扇  
初穂料  
ミニ扇  
初穂料  
2,000円  
1,000円



絵馬 初穂料 800円



陶製絵馬  
初穂料 1,200円



鏑矢  
初穂料  
2,000円



干支キティマスコット  
(大) 初穂料 2,000円  
(小) 初穂料 1,500円



青磁 初穂料 1,000円



土鈴  
初穂料 500円